

令和6年度
主な施策の成果

— 玉 城 町 —

令和7年9月10日

< 目 次 >

■ 一般会計・・・・・・・・・・・・・・ P 1 ～

第 1 款	議会費	・・・・・・	P1 ～
第 2 款	総務費	・・・・・・	P1 ～
第 3 款	民生費	・・・・・・	P6 ～
第 4 款	衛生費	・・・・・・	P10 ～
第 5 款	労働費	・・・・・・	P13 ～
第 6 款	農林水産費	・・・・	P13 ～
第 7 款	商工費	・・・・・・	P15 ～
第 8 款	土木費	・・・・・・	P15 ～
第 9 款	消防費	・・・・・・	P17 ～
第 10 款	教育費	・・・・・・	P18 ～
第 11 款	災害復旧費	・・・・	P22 ～
第 12 款	公債費	・・・・・・	P23 ～
第 13 款	諸支出金	・・・・	P23 ～

■ 国民健康保険特別会計・・・・・・・・ P 2 5 ～

■ 山村振興事業特別会計・・・・・・・・ P 2 9 ～

■ 介護保険特別会計・・・・・・・・ P 3 1 ～

■ 後期高齢者医療特別会計・・・・・・・・ P 3 3 ～

※各施策欄には「玉城町第6次総合計画後期基本計画」及び「第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関連施策の体系を示しています。

< 有効性 >

- A 十分な効果があり、やり方も望ましく実施できた
- B 効果は得られたが、もう少しやり方を工夫すればより良くなる
- C 期待する効果は得られなかったものの、やり方は望ましい
- D 事業の見直しが必要
- E 事業の休止又は廃止が必要

< 達成度 >

- ◎ 目標を超えて達成できた
- 目標どおり達成できた
- 目標近く達成できた（達成度 80%程度）
- △ 目標には及ばなかった
- × 全くできなかった

※この資料は、令和6年度施策の主な成果を記載したものであり、決算額合計と一致しない部分があります。

一 般 会 計

款 1 議会費 項 1 議会費 目 1 議会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	72,821	72,908
決算額	72,309	72,546

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				72,546
本年				
前年				72,309

議会事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 議会経費	53,443	・議員に係る人件費及び議会活動に要する経費 ・2学期の9月26日に主権者教育の一環として中学生議会を開催した ・議会のデジタル化(ペーパーレス)を実施	●	A	5-2-(1)	—

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	216,076	229,239
決算額	207,571	222,460

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
248	1,646		755	219,811
本年				
前年	1,750	1,885	904	203,032

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 一般管理経費	875	・町長交際費、講演会講師・行政視察時の御礼等に支出した	○	A	5-1	—

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 一般管理経費	84,308	・役場職員に係る管理経費 ・人事給与、例規システムに係る維持管理経費 ・情報公開制度、個人情報保護制度に関する経費 ・個人情報のは的確に保護を行いつつ、適切に情報公開を行った (情報公開請求:193件/不服申立て件数:0件)	○	A	5-1-(1) 5-2-(1)	—
2 文書管理事業	1,338	・文書管理システム関係費用等	○	A	5-2-(1)	—
3 町制70周年記念事業	1,912	・70周年記念式典の準備にかかる経費	○	A	5-1-(1)	—

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 一般管理経費	18,137	・住民情報システムに係る維持管理経費 ・口座振替による収入事務において必要となる町と金融機関の口座振替データの連携について、これを安全かつ効率的に行うために支出した	○	A	5-2-(3)	—

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 2 文書広報費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	19,901	21,854
決算額	19,319	20,906

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13		1,620	19,273
本年				
前年		13	478	18,828

内ふるさと応援寄附充当	1,000
-------------	-------

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 広報広聴経費	20,906	○「広報たまき」の発行 ・毎月発行(年計12回/各号4,900部) ・各課の広報広聴委員が情報収集、取りまとめを行い、広報広聴委員会で協議・検討している ・配送は地域担当職員が区長宅へ直接配送し、区入り外世帯へは各戸に郵送している(327通;R7.3.31現在) ○ケーブルTVの放送 ・議会中継、知得納得、ビデオレポート、特別番組などの制作・放映を行い、まちの活動について住民に周知を図った ・令和6年度はケーブルテレビ編集機器(PC)を更新した ○ホームページの管理・運営 ・町公式ホームページの適正な管理・運営を行った ○公式ライン・すぐメールの活用 ・プッシュ型でお知らせできる公式ライン(3,408件)及びすぐメール(1,234件)の登録及び活用を推進した ○防災行政無線の放送 ・毎週火・金曜日に防災行政無線を活用して、町からのお知らせなどを放送し、町民への周知を図った	○	A	5-2-(1)	—

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 3 財政管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	23,811	22,875
決算額	23,625	22,749

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				22,749
本年				
前年				23,625

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財政管理経費	830	・財政全般、予算編成及び執行計画等に伴う管理業務	○	A	5-2-(3)	—
2 財政電算化事業	9,519	・現在使用している電算機器(PC、プリンタ等)の賃借料及び適切に運用するための保守点検等手数料 ・地方公会計支援業務経費	○	A	5-2-(3)	—

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 5 財産管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	287,529	314,033
決算額	282,410	302,991

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				209,357
本年	6,220	6,200	81,214	
前年	5,000		112,618	164,792

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財産管理経費	660	・固定資産台帳を調製した	○	A	5-2-(2)	—
2 各種基金積立金経費	185,020	・長期財政健全運営のため、地域活性化基金、公共施設整備基金及び町債管理基金への積立を行った	○	A	5-2-(3)	—
3 レジリエンス推進事業	16,712	・役場本庁舎等におけるBCP対応システム導入工事の施工に向けて実施設計を行った	○	A	3-3-(1) 2-1	—

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財産管理経費	23,283	・庁舎を適正に使用できるように保ち、業務に支障をきたさないよう庁舎機能の維持改善を行った(空調設備修繕、公用車修繕)	○	A	5-2-(2)	—

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 6 企画費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	63,156	47,326
決算額	59,514	44,577

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				11,646
本年	263		32,668	
前年	346		41,809	17,359

内ふるさと応援寄附充当
1,000

※前年度からの繰越額を含む

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 企画経費	9,855	・伊勢玉城線(玉城町役場～伊勢市駅間)のバスの運行を三交伊勢志摩交通(株)に委託し、高齢者等の日常生活の移動手段の確保に努めた ・関係市町とともに必要経費を負担し伊勢鉄道の維持に努めた ・JR東海と連携し11/4に「JRさわやかウォーキング」を実施した(参加:約270人) ・協働まちづくり交付金制度を推進し、住民主体の活動を支援した(実績:協働事業 9団体、景観事業 0団体)	○	A	4-3-(3) 1-3-(4) 1-6-(2)	5-1-(3) 2-(1)-①
2 新総合計画策定経費	3,984	・第6次総合計画後期基本計画及び第3期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に向けて、無作為抽出による住民アンケート(2,000人、回収率33.6%)を実施し、調査結果をとりまとめた。また将来人口について人口動向を分析した。	○	A	5-1	—
3 移住・定住対策事業	2,234	・皇學館大学と連携し「玉城町明るい未来づくりに関する調査研究」を行った ・田丸及び下外城田地区の各1地区において、地域住民によるまちあるきやワークショップを実施し、地域の現状把握や郷土愛の醸成を図った ・県と連携し移住・就業マッチング支援補助制度を推進したが実績はなかった	○	A	5-1-(3)	2-(1)-① 2-(1)-②
4 男女共同参画事業経費	553	・男女共同参画に関する機運の醸成や個人のスキルアップを図るため、女性活躍推進交付金(内閣府)を活用し各種セミナーの実施や女性相談窓口を設置した	○	A	1-6-(2)	—
5 南城市姉妹提携再始動事業	483	・南城市との姉妹都市交流を促進するため、4年に1度開催される「南城市まつり」に参加した(4人)。	○	A	4-6-(3)	—

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 ふるさと応援寄附事業経費	27,468	ふるさと応援寄附金、8,059件:157,585,000円の寄附を受入れた	△	A	5-2-(3)	2-(1)-②

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 7 交通安全対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	33,446	49,363
決算額	32,336	31,754

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			5,000	26,754
			9,000	23,336

内ふるさと応援寄附充当
5,000

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 交通安全対策経費	73	安全運転管理者講習会を受講した(安全運転管理者1人, 同副管理者3人)	○	A	5-2-(1)	-

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 交通安全対策経費	4,855	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢度会地区交通安全協会による交通安全運動期間での交通安全啓発を行い交通事故防止に努めた 通学路交通安全プログラムにより計画的な交通安全対策に努めた 令和6年交通事故総件数→384件(前年比:13件減) 死亡者なし 高齢者等の免許自主返納に係る啓発、支援を社会福祉協議会へ委託し6名が利用した(99千円) なお、令和6年中の町内免許返納者は43名であった 伊勢度会地区交通安全対策協議会負担金(250千円) 伊勢度会地区交通安全協会玉城支部補助金(256千円) 小学校入学児童153名へのヘルメット購入補助金(421千円) 伊勢警察署より「交通安全教室・未来へのかけはし運動」モデル校に町内すべての保育所・小中学校が指定された 看板、のぼり旗等を購入し、自治区等を通じ啓発活動を実施した 	○	A	3-2-(1)	4-(2)-①

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 交通安全対策経費	26,826	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示設置工事(3件) 自治区やPTAの要望を元に、通学路等の安全を確保するためグリーンペイント設置等の安全対策を行った 	○	A	4-2-(1)	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 8 地域情報化推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	21,445	191,019
決算額	20,980	28,432

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,876			24,556
				20,980

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 情報システム管理経費	12,446	三重県情報セキュリティクラウド負担金等、インターネット接続にかかる経費	○	A	5-2-(2)	-
2 情報ネットワーク管理経費	10,493	総合行政ネットワークシステム(LGWAN)及び三重県情報ネットワークの維持保守にかかる経費	○	A	5-2-(2)	-
3 社会保障・税番号制度事業	5,493	データ標準レイアウト改版対応に伴う住民情報システムの改修を行った	○	A	5-2-(2)	-
4 行政デジタル化推進事業	0	自治体情報システムの標準化・共通化にかかる経費	○	A	5-2-(2)	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 9 諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	26,674	30,695
決算額	25,468	29,518

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	32		1,000	28,486
				25,468

内ふるさと応援寄附充当
1,000

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 諸費経費	22,491	<ul style="list-style-type: none"> 町内69自治区に対して自治区交付金及び諸事務取扱等手数料を交付した 自治区の育成及び住民の行政参画の拡大を図るため、各地区集会所整備(修繕含む)に係る経費の一部を補助した(12自治区) 自治区が行う地域をより良くしていくとする活動に対する取組みを支援するため、地域の繋がりを強化し、地域力を高めることを目的に該当する事業・活動に対して助成を行った(57地区) 	○	A	5-1-(3)	-

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 生活安全推進諸費経費	7,027	<ul style="list-style-type: none"> 生活安全推進協議会で青色回転灯を使用した町内パトロールを29回実施し青少年の健全育成、犯罪抑制に努めた 自治区防犯灯設置事業に対し、補助を実施(自治区18地区25基) 通学路等の防犯灯(LED)の取替(4基)、新設(19基)を実施した 防犯カメラ10基を増設し、犯罪の抑止に努めた 自治区防犯カメラ設置補助制度を創設し、地域の防犯意識の向上、犯罪抑止に努めた(6自治区・13台) 特殊詐欺や不審者情報など警察署と連携を取り、防災無線等で迅速な住民周知を行ない被害防止に努めた 特殊詐欺被害防止対策として特殊詐欺等防止機器購入者に補助し、被害防止に努めた(19件) 	○	A	3-2-(2) 3-2-(3)	4-(2)-①

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 地方創生推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	311,228	107,769
決算額	303,275	106,881

		決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		13,101			51,002	42,778
前年		53,417		33,200	179,285	37,373

※前年度からの繰越額を含む

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 地方創生推進事業経費	2,409	・「第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標達成に向け8月に外部有識者による地方創生会議を開催し、令和5年度の評価検証を行い、その結果を町ホームページで公表した	○	A	5-2-(3)	—
2 地方創生推進交付金事業経費	24,161	・国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、地方創生推進事業(2年目)として「田丸駅交流施設を中心とした関係人口深化・拡大事業」を実施、また「書かない窓口」を実現した	○	A	5-2-(3)	2-(1)-② 1-(1)-② 1-(2)-② 2-(1)
3 地域おこし協力隊経費	5,404	・地域おこし協力隊の採用はなかった ・昨年度に引き続き、移住定住促進及び観光振興・地域活性化分野に各1名の地域活性化起業人を配置し活動を推進した	●	A	5-2-(1)	2-(1) 2-(2)-②
4 地域運営組織事務所経費	992	・地域運営組織事務所の維持管理にかかる経費	○	A	5-2-(3)	1-(2)-②
5 駅交流施設経費	1,195	・「田丸駅交流施設」の修繕等維持管理経費 ・田丸駅既存トイレの無償譲渡にかかる諸経費	○	A	4-3-(3)	2-(1)-②
6 地域つながり特命係事業	259	・役場若手職員を中心に「地域つながり特命係」を任命し、各学区で事業を実施した	○	A	5-1-(3)	—

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 地域おこし協力隊経費	12,441	・地域おこし協力隊として、玉城町に住みイチョ作りを習得している(1人)、また擬草紙の魅力・技術を習得・発信(1人)している	○	A	2-(1)-①	2-(1)-①
2 集落支援員事業経費	2,965	・集落支援員として、経歴を生かし農業振興の推進の一翼を担っている	○	A	4-4-(2)	2-(1)-①
3 企業版ふるさと納税活用支援事業	51,000	・企業版ふるさと納税の寄付の目的に合わせ、地域商社を支援している	○	A	4-4-(2)	2-(1)-①

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 地方創生推進費 「明許」

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 駅交流施設経費	6,056	・防犯カメラの設置及び田丸駅既存トイレの改修、コインロッカー等の整備を行った	○	A	4-3-(3)	2-(1)-②

款 2 総務費 項 2 徴税费 目 1 税務総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	39,393	35,709
決算額	38,864	35,470

		決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年						35,470
前年						38,864

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 税務総務経費	2,527	・固定資産評価審査委員会に係る委員報酬(12千円) ・徴収等法律相談に係る弁護士報酬金(495千円) ・税務職員の専門性を高めるための人材育成経費(179千円)	○	A	5-2-(3)	—

款 2 総務費 項 2 徴税费 目 2 賦課徴収費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	68,465	74,624
決算額	64,592	72,273

		決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年			25,173		658	46,442
前年			24,229		738	39,625

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 賦課徴収経費	72,273	・軽自動車税賦課徴収業務において、陸運局が車検時に納税情報を閲覧可能となるよう業務システムを改修しオンライン化した(297千円)。 ・確定申告受付業務において電子申告の浸透を図り、業務のDX化を推進した ・令和9年度評価替えに向け、今まで構築してきた町内及び隣接市町との価格バランス等を確保しつつ、評価基準等に基づいた適正な土地評価を行うため、評価替え作業に必要な諸資料の作成を行った(家屋図、地番図修正)	○	A	5-2-(3)	—

款 2 総務費 項 3 戸籍住民基本台帳費 目 1 戸籍住民基本台帳費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	61,634	67,957
決算額	47,035	66,456

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	33,553	18		4,241	28,644
前年	10,717	18		4,281	32,019

※前年度からの繰越額を含む
税 務 住 民 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 戸籍住民基本台帳経費	2,757	・システム導入による事務の効率化、正確性、安全の確保を図り、迅速かつ正確な窓口サービスの促進に努め、日本人及び外国人の住民登録手続き等の事務処理時間の短縮ができた	○	A	5-2-(2)	—
2 戸籍コンピュータ化事業	18,448	・戸籍事務の効率化・省力化・安全性の確保を図り正確な窓口サービスの提供を行った ・戸籍をコンピュータ化したことにより、発行業務に係る時間の短縮ができた ・本籍地以外においても戸籍記載事項の参照及び戸籍証明書を取得できるようになった ・届書をオンラインで本籍地へ送付するシステムとなったため、経費削減・処理時間の短縮に繋がった ・戸籍情報提供用識別符号が発行可能となったことで、パスポートの申請がオンラインで完結できるようになるなど、住民サービスの効率化につながった	○	A	5-2-(2)	—
3 住民基本台帳ネットワークシステム事業費	1,895	・システム導入により、従来紙ベースで処理していた転入転出が、マイナンバーカードを利用してデータでの送受信が可能になり届出者の負担削減と事務の効率化が図れた。また、広域交付制度により他市町の住民票の交付を受けることが可能となっている ・マイナンバーの利用により、年金請求時の所得証明書やパスポート申請時の住民票の提出が省略可能となった ・住民のニーズに対応するため、電子証明書を交付することにより、オンラインでの様々な行政手続きを可能とした。主なものには、e-TAXでの確定申告や各種行政証明書のコンビニ交付がある	○	A	5-2-(2)	—
4 個人番号カード交付事業	16,473	・ラッピングカー導入、出張申請受を実施し交付率の向上につながった(交付1,089枚、交付率7.5%向上) ・申請時来庁方式の導入により、申請時に一度来庁すればカードを自宅で受け取れるようになった ・電話予約の他、24時間受付可能な交付・申請予約用ネットサイトを作成したことにより、それを通じた営業時間外のサイトへのアクセス・予約も数多く、住民サービスの向上につながった	○	A	5-2-(2)	—
5 コンビニ交付事業	5,818	・遠方に在住の方の戸籍関係証明書の取得や、役場開庁時間外の住基関係証明書、税関関係証明書の取得が容易になった ・マイナンバーカード交付率及びコンビニ交付の認知度の向上に伴い、各種証明書の交付数は昨年度より235通増加し、年間2,836通となった ・コンビニのマルチコピー機で証明書を申請、取得することにより申請書記入の必要がなくなり、住民サービスの向上かつ職員の窓口対応負担の軽減につながった	○	A	5-2-(2)	—

款 2 総務費 項 3 戸籍住民基本台帳費 目 1 戸籍住民基本台帳費 「明許」

税 務 住 民 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住民基本台帳ネットワークシステム事業費	12,819	・戸籍とマイナンバーカードを紐付け、将来的にカードの国外利用を可能とするためシステム改修を実施した	○	A	5-2-(2)	—

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 1 選挙管理委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,396	6,139
決算額	6,368	6,050

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		1			6,049
前年		68			6,300

総 務 防 災 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 選挙管理委員会経費	964	・委員報酬、選挙事務システム経費	○	A	5-1	—

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 2 選挙常時啓発事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	88	98
決算額	87	96

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					96
前年					87

総 務 防 災 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 選挙常時啓発事業費	96	・二十歳のつどいで啓発物品を配布した	○	A	5-1	—

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 3 衆議院議員選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	0	7,176
決算額	0	7,167

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,631			536
本年				
前年				0

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 衆議院議員選挙費	7,167	・衆議院議員選挙執行に関する経費	○	A	5-1	—

款 2 総務費 項 5 統計調査費 目 1 統計調査総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	930	1,548
決算額	923	1,436

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,433			3
本年				
前年	921			2

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 統計調査総務経費	152	統計調査及び関連業務(経済センサス及び国勢調査調査区設定等)を行った	○	A	5-2	—

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 統計調査総務経費	1,283	統計調査(農林業統計調査)を行った	○	A	—	—

款 2 総務費 項 6 監査委員費 目 1 監査委員費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,043	1,043
決算額	1,022	1,014

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,014
本年				
前年				1,022

議会事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 監査委員経費	1,014	○監査委員2人に係る報酬等及び、監査事務に要する経費等 ・法令に基づく監査等を実施し、適正でない事項は是正を求め、町行財政運営が適正に処理され所要の措置が講じられていることにより、合理的かつ効率的な行財政運営の確保に寄与することができた	○	A	—	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 社会福祉総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	844,843	900,277
決算額	815,608	872,052

※前年度からの繰越額を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,070	77,228		10,000	761,754
本年	149,969	66,811	10,000	588,828
前年				

内ふるさと応援寄附充当	10,000
-------------	--------

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 社会福祉総務経費	2,194	・弁護士、司法書士による無料法律相談の実施 毎月1回 ・社協と共同で行政相談員による行政・心配ごと相談の実施 毎月10日、30日 ・高齢者等通院支援事業 乗用タクシー 25件 リフト付きタクシー 15件	○	A	2-2-(2)	—
2 社会福祉協議会経費	56,093	○バス運行事業(34,837千円) 1. 研修バス ・社会福祉協議会へ委託。各課から申請を受け運行(年間件数 159件) 2. 福祉バス ・平成9年から運行をはじめ、路線型の無料のバスとして運行 ・平成21年11月から元氣バスに移行するも、小俣図書館への送迎路線として1日当たり2便を残し運行。平成23年1月より月曜、火曜、木曜、金曜のみ運行中。近年、元氣バスの稼働範囲が町外(明和サンシ前、上地メガドンキ前)へ広がったことから以前の利用者が元氣バスと併用して利用している。(年間延べ利用者数 61人) 3. 元氣バス ・路線型の福祉バスに代え平成21年11月4日から東京大学大学院と共同でオンデマンドバスシステムを導入し運行(バス停数は217カ所、年間延べ利用者数 18,579人、登録者数2,019人) ○町社会福祉協議会運営補助金(16,300千円) ・地域福祉事業、高齢者就労機会支援事業、ボランティア活動推進事業、社協連携事業、なんでも相談事業	○	A	4-3-(1)	—
3 福祉関連補助事業	1,811	・法外援護諸負担金(夏季:39世帯 @4,000円/世帯 歳末:39世帯 @5,500円/世帯) ・民生児童委員協議会、遺族会の活動補助	○	A	2-2-(1)	—
4 保健福祉課特別会計経費	581,945	○特別会計繰出金 ・国民健康保険特別会計 105,036千円 ・介護保険特別会計 227,799千円 ・後期高齢者医療特別会計 196,746千円 ○後期高齢者医療広域連合金 2,364千円 ○国民健康保険特別会計貸付金 50,000千円	○	A	2-1-(6)	—
5 追悼式経費	642	・戦没者追悼式の開催(10月19日)	○	A	—	—

6	住民税均等割のみ課税世帯給付金事業	123,792	物価高騰に対する応援給付(非課税世帯及び均等割のみ世帯) @100,000円 178世帯 物価高騰に対する応援給付(調整給付) 2,289人	○	A	—	—
7	低所得世帯生活支援特別給付金事業	31,099	物価高騰に対する応援給付(非課税世帯) @30,000円 975世帯	○	A	—	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 社会福祉総務費 「明許」

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住民税均等割のみ課税世帯給付金事業	22,930	物価高騰に対する応援給付(均等割のみ世帯) @100,000円 30世帯 物価高騰に対する応援給付(調整給付) 481人	○	A	—	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 2 人権対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,101	1,063
決算額	1,060	1,049

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		208			841
前年		308			752

税 務 住 民 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 人権対策費	728	・人権啓発の一環として、木村響子氏による人権講演会「インターネットの誹謗中傷をなくしたい ～花がのぞんだやさしい世界を思いながら～」と題して129名が来場された	○	A	1-6-(1)	—
2 住宅新築資金等貸付事業費	320	・未納通知の発送・電話による償還勧奨を行った ・1件償還が完了した ・債権者の相続人を訪問し、代理償還の承認を得た	○	A	1-6-(1)	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 3 老人福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,086	14,602
決算額	9,866	14,300

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		403		2,364	11,533
前年		442		724	8,700

内ふるさと応援寄附充当	1,000
-------------	-------

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 老人福祉経費	4,604	・敬老祝い金支給事業…敬老の日に合わせて、町内に住所を有する77・88・99歳の高齢者に対して、敬老祝金(@10,000)を支給することにより、敬老の意を表すとともに長寿を祝福し、高齢者の福祉に寄与した(対象者287人) ・高齢者褒敬事業…100歳以上と年度内に100歳になられる方に記念品を贈呈した(対象者18人) ・65歳以上寝たきり、認知症老人介護手当給付事業…寝たきり老人、認知症老人を抱える家族に対し、月額7,500円を支給(対象者5人)	○	A	2-2-(2)	—
2 高齢者の生きがいと健康づくり事業	1,020	・緊急通報体制整備事業…おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者に、緊急通報装置を貸与し、日常生活の不安解消と緊急時の医療機関への搬送体制を整備(貸与件数1件) ・社会活動促進事業…老人クラブ連合会に活動補助	○	A	2-3-(1)	—
3 老人保護措置事業	8,675	・郡福祉施設負担金として、わたらい老人福祉施設組合に負担金を支出した ・養護老人ホーム入所措置費(入所者5人)	○	A	2-3-(6)	—
4 低所得者負担対策事業	1	・65歳前から障害福祉サービスによる訪問介護を利用し利用負担額0円であった低所得者に対し、介護保険サービス移行後の利用負担額を助成した(対象者2人)	○	A	2-3-(7)	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 4 介護予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	989	853
決算額	945	771

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					771
前年					945

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
2 介護予防支援事業	771	・更新申請により、引き続き要支援1・2の認定を受けた方のケアプランを作成した(延べ件数:699件うち委託件数141件)	○	A	2-3-(4)	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 5 国民年金費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,896	7,061
決算額	6,811	6,928

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	3,545				3,383
前年	3,730				3,081

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 国民年金経費	708	・国民年金資格関係届出、裁定請求、保険料免除等申請、その他相談業務を実施	○	A	—	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 6 児童手当費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	248,429	287,466
決算額	248,389	287,211

※前年度からの繰越額を含む

保 健 福 祉 課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	214,535	35,653		37,023
前年	171,453	37,788		39,148

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童手当経費	287,211	○0歳から高校卒業相当年齢までの子どもを養育する父母等に手当を支給し、子どもの健全育成を図った。(受給者数 1,306人) ・3歳未満 15,000円(第3子以降は30,000円) ・3歳以上 10,000円(第3子以降は30,000円) (制度改正前)※令和6年9月まで ・0歳～3歳未満(一律15,000円) ・3歳～小学校修了前(10,000円 ※第3子以降は15,000円) ・中学生(一律10,000円) ○令和6年10月から児童手当の支給対象が拡充されたことに伴い、システム改修や受給者への周知を行った。	○	A	1-1-(1)	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 7 心身障害者福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	551,225	595,000
決算額	540,906	594,665

保 健 福 祉 課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	227,523	138,773		228,369
前年	247,634	124,023		169,249

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 障害者在宅福祉事業	5,046	・くらし部会・しごと部会を開催し、障害者の地域生活に関わる課題を協議し検討を重ねるとともに、地域自立支援協議会障害者基本計画等の進捗管理を行った ・重度心身障がい者介護手当給付事業・・・重度の障害をお持ちの方の介護を行なう家族等に手当を支給し、介護の経済的負担軽減を図った(5人/月額7,500円) ・障がい者の相談支援を行った(相談件数545件)	○	A	2-4-(1) 2-4-(3)	—
2 地域生活支援事業	12,864	・成年後見制度利用支援事業(1人) ・日常生活用具給付事業・・・特殊ストマ、紙おむつ、入浴補助用具等を給付することなどにより、日常生活の安定を図った(37人) ・視覚障がい者生活訓練等事業(1人) ・手話通訳者派遣事業(12件) ・移動支援事業・・・屋外での移動が困難な障害をお持ちの方に、外出のための支援を行った(6人) ・日中一時支援事業・・・自立した日常生活または社会生活を営むための生活訓練、日中活動の場の提供を行った(45人) ・訪問入浴サービス(1人)	○	A	2-2-(3) 2-4-(3)	—
3 障害者自立支援給付費	575,592	○障がい福祉サービス費給付事業・・・障がいをお持ちの方が地域で自立した生活を営むために必要な福祉サービス費の給付を行った(延べ人数) ・居宅介護等(241人)・療養介護(48人)・生活介護(655人)・短期入所(194人)・施設入所支援(199人)・共同生活援助(272人)・自立訓練(16人)・就労移行支援(3人)・就労継続支援(A型・B型)(1,031人)・特定障害者特別給付(429人)・相談支援(510人) ○障がい児通所給付費給付事業・・・障がいをお持ちの児童の日常生活に必要な福祉サービス費の給付を行った(延べ人数) ・児童発達支援(466人)・放課後等デイサービス(1,599人)・保育所等訪問支援(155人)・児童相談支援(327人) ○更生医療費給付事業・・・障がいをお持ちの方の経済的負担を軽減し、また取り除くなど、自立と社会経済活動への参加促進を図った(3人) ○育成医療費給付事業・・・障がい児等に対して生活の能力を得るために必要な医療の給付を行った(4人) ○補装具費給付事業・・・失われた身体機能を補うための補装具の購入または修理費用を給付し、日常生活や社会生活の向上を図った(25件)	○	A	2-4-(1)	—
4 障害程度区分認定等事業	1,163	・障がいのある人(児)の日常生活、社会生活に必要な支援の調査、審査を行った(審査会開催11回、調査・審査36件)	○	A	2-4-(1)	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 8 福祉医療費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	125,915	128,832
決算額	125,585	126,458

保 健 福 祉 課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		45,701	13,000	67,757
前年		46,957		78,628

内ふるさと応援寄附充当
13,000

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 福祉医療経費	126,458	○医療費助成(115,928千円) ・障がいをお持ちの方の医療費助成を行った(登録者数:一般292人/高齢248人) 53,380千円 ・ひとり親家庭等の父母、児童の医療費助成を行った(登録者数:父母147人/児童215人) 10,149千円 ・中学3年生までの子どもの医療費助成を行った(登録者数:1,956人) 52,399千円 ○現物給付対象年齢拡大 子どもに係る医療費窓口負担無償化(現物給付)対象年齢を中学3年生までに拡大した	○	A	1-1-(1) 1-1-(5)	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 9 福祉・保健施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	63,177	55,190
決算額	39,364	53,727

※前年度からの繰越額を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		9,800	6,934	36,993
本年				
前年		6,400	7,083	25,881

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 福祉・保健施設経費	30,744	・保健福祉会館及びふれあいホールの維持管理経費	○	A	2-2-(1)	—

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 9 福祉・保健施設費 「明許」

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 福祉・保健施設経費	22,983	・ふれあいホール空調全熱交換器設置工事(10,939千円) ・保健福祉会館機械室ボイラー等機器更新工事(12,044千円)	○	A	2-2-(1)	—

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 1 児童福祉総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	322,446	408,599
決算額	308,252	401,549

※前年度からの繰越額を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	26,451	27,522	42,144	305,432
前年	26,040	9,745	12,213	260,254

内ふるさと応援寄附充当
10,000

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童福祉総務経費	131,587	・病児、病後児保育事業分担金(95千円) ・広域保育負担金(0千円)R6広域利用なし ・特定教育・保育施設型給付費等(21,704千円) ・子どものための教育・保育給付費(1,104千円) ・家庭保育給付費(28,900千円)	○	A	1-1-(2)	3-(2)-②
2 少子化対策事業(児童福祉総務)	469	チャイルドシート助成事業 ・就学前の児童にチャイルドシート購入費の2分の1(上限1万円)を助成し、子育ての経済的負担軽減と乳幼児の死傷事故の防止を図った(助成件数:54件)	○	A	1-1-(1)	—
3 低所得者の子育て世帯加算給付金事業	484	デフレ脱却のための総合経済対策分(こども加算) 0歳から18歳の児童が属する世帯であって、令和6年度新たに非課税または均等割のみ課税世帯となった世帯主を対象に児童1人当たり5万円を支給するため対象者へ周知を行った ※交付金は、3-2-1-010803(明許)にて支出	○	A	—	—
4 低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業	3,197	国民の安心・安全と持続的な成長にむけた総合経済対策(こども加算) 2,500千円 0歳から18歳の児童が属する世帯であって、非課税世帯の世帯主を対象に児童1人当たり2万円を支給した ・対象児童数125人	○	A	—	—
5 地域子育て支援センター事業	20,234	・子育てに関する相談援助、子育て支援に関する講座 ・7ヵ月児相談時に絵本を通して親子のふれあいを促す「ブックスタート」を実施 ・親子で学ぶ講座等の開催、親子交流の場の提供と交流の促進(「にこにこ」「ひよこちゃんくらぶ」「親子げんきひろば」等) ・玉城町こども家庭支援ネットワーク会議(要保護児童対策地域協議会)の実施 ・ファミリーサポートセンター委託事業(4,492千円) 依頼会員49人 提供会員33人 両方会員2人(計84人) 利用実績12件 ・養育支援訪問事業 専門相談 訪問実家庭数13件、延べ件数115件 育児及び家事支援家庭訪問 訪問実家庭数5件 延べ件数112件	○	A	—	3-(2)-①

各 保 育 所

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保育所総務経費	1,806	保育所運営経費	○	A	1-1-(2)	3-(2)-②

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 1 児童福祉総務費 「明許」

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 低所得者の子育て世帯加算給付金事業	2,627	○デフレ脱却のための総合経済対策分(こども加算) 200千円 0歳から18歳の児童が属する世帯であって、令和5年度非課税または均等割のみ課税世帯の世帯主を対象に児童1人当たり5万円を支給した ・対象児童数4人 ○デフレ脱却のための総合経済対策分(こども加算) 2,350千円 0歳から18歳の児童が属する世帯であって、令和6年度新たに非課税または均等割のみ課税世帯となった世帯主を対象に児童1人当たり5万円を支給した ・対象児童数47人	○	A	—	—

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 2 児童福祉施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	347,171	311,249
決算額	325,924	296,113

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,145	2,532		33,894	257,542
9,536	9,931		66,194	240,263

内ふるさと応援寄附充当
1,000

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童福祉施設経費	256,577	・保育所運営経費、会計年度任用保育士・保育補助員等報酬、手当 ・給食業務委託費及び給食材料費 ・保育所備品整備(遊具等)	○	A	1-1-(2)	3-(2)-②
2 さくら児童館施設経費	2,670	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後の遊びや運動等の指導を行い、児童の健全育成を図った 利用者数 113人 夏休み利用人数 79人	◎	A	1-1-(2)	3-(2)-②
3 梅がおか児童館施設経費	1,923	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後の遊びや運動等の指導を行い、児童の健全育成を図った 利用者数 61人、夏休み利用人数 102人	◎	A	1-1-(2)	3-(2)-②
4 いなほの郷児童クラブ室施設経費	826	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後の遊びや運動等の指導を行い、児童の健全育成を図った 利用者数 61人、夏休み利用人数 26人	◎	A	1-1-(2)	3-(2)-②
5 つつじが丘児童クラブ室施設経費	641	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後の遊びや運動等の指導を行い、児童の健全育成を図った 利用者数 48人、夏休み利用人数 75人	◎	A	1-1-(2)	3-(2)-②

各 保 育 所

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保育所施設経費	33,475	保育所運営経費	○	A	1-1-(2)	3-(2)-②

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 3 母子福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	519	640
決算額	488	636

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				636
				488

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 母子福祉経費	636	○ひとり親家庭等入学祝金支給事業 ・入学児童を有するひとり親家庭またはこれに準ずる家庭に対し、小・中・高の入学祝金を支給することにより、当該児童の成長を祝福し、福祉の増進を図った(対象人数:23人) ○町母子寡婦福祉会へ活動補助	○	A	1-1-(5)	—

款 3 民生費 項 3 災害救助費 目 1 災害救助費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	20	20
決算額	0	2

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2
				0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害救助経費	2	消耗品費	○	A	—	—

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 1 保健衛生総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	223,058	237,313
決算額	221,886	236,419

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,595	4,057		6,753	214,014
11,466	4,770		7,426	198,224

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 環境衛生経費	168,711	・伊勢広域環境組合負担金(1市3町で構成、ごみ処理・し尿処理・斎場168,689千円)	○	A	3-4-(1)	—

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保健衛生総務費	7,687	・一次救急、二次救急医療を伊勢地区医師会に委託し、休日及び夜間の医療体制を伊勢市・玉城町・度会町・南伊勢町・大紀町で共同運用した	○	A	2-1-(6)	—
2 未熟児養育費給付事業	726	・未熟児(出生時2,000g未満の乳児等)の入院医療費を支給(6件)	○	A	1-1-(1)	—

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 2 予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	156,477	126,810
決算額	140,486	116,925

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,722	3,351		12,509	94,343
	43,628	2,563		2,136	92,159

内ふるさと応援寄附充当	6,000
-------------	-------

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 予防経費	4,571	・食生活改善推進協議会、各種協議会等への補助及び負担 ・検診データ、予防接種等受診結果の管理	○	A	2-1-(1) 2-1-(2)	—
2 健康づくり事業	33,600	○健康相談の実施 ・健診後健康相談(8回+個別で1回 55人)、健診結果説明会(4回+個別3回128人) ○健康づくり講座の開催 ・地域での健康講座(0回) ○健康子育てマイレージ事業の実施(参加者 94人) ○健康づくりの推進 ・健康しあわせ委員会(45人)の開催 12回、地区活動 10地区 ・フレイルサポーターとしても活動を行った ○各種検診(健診)の実施 ・健(検)診内容を対象者すべてに個別通知し、医療機関での個別検診と集団検診(5日間)を設け受診を促した 【受診者数】 肺がん(1,085人)、胃がん(850人)、大腸がん(1,263人)、前立腺がん(432人)、子宮がん(1,129人)、乳がん(1,049人)、肝炎ウイルス検診(99人)、30歳代健康診査(149人)、骨密度検診(96人) ・医療保険未加入者(生活保護受給者)に対する健康診査の実施(受診者5人/45人中) ・歯周疾患検診の実施 79人(対象者30~50・55・60・65・70歳) ・20歳の歯科健康診査の実施(29人) ・自殺対策推進計画の進捗管理	○	A	2-1-(1) 2-1-(2)	4-(1)-①
3 母子保健事業	13,223	○妊産婦 ・母子健康手帳の交付 67人 ・妊婦健診(妊娠中14回) 112人、妊婦歯科健診 24人 ・多胎妊婦健康診査費助成 0人 ・不妊不育症治療助成事業 特定不妊(経過措置)2件 特定不妊(先進医療)19件 不育症 1件 ・産後の支援が必要な産婦と乳児に対する専門的な支援を実施した(産後ケア事業 4人)、産婦健診(産後2回)延138件 ○乳児期 ・おめでとうコール、赤ちゃん訪問の実施 ・4か月児健診 79人、10か月児健診 79人 ・乳幼児相談 延べ288人、7か月児相談 83人 ・離乳食教室の開催 10回 保護者38人 ○幼児期 ・1歳6か月児健診 88人 ・発達に遅れや行動が気になる児に対して発達を促す遊びなどを取り入れた「びよんびよん教室」の開催 11回 ・3歳児健診 121人 ・歯科医師による講義、フッ素塗布、ブラッシング指導を行う歯っぴい教室 115人 ・フッ素洗口事業(保育所)4歳児107人 5歳児109人 ○養育支援訪問事業 ・支援が必要な家庭へ保健師、保育士、助産師が訪問を行った ○子ども相談、言語相談 ・臨床心理士と言語聴覚士による発達検査、相談支援を行った ○玉城町版ネウボラ(女性の一生を通した支援)の構築、実践 ・マイ保健師制度	○	A	1-2-(1) 1-2-(2) 1-1-(3)	3-(1)-① 3-(2)-①
4 予防接種事業	56,440	○定期予防接種の実施(医療機関に委託) 【A類】ロタウイルス、四種混合、五種混合、B型肝炎、二種混合、MR(麻しん・風しん混合)、ヒブ、小児用肺炎球菌、日本脳炎、BCG、子宮頸がん、水痘、風しん第5期 【B類】高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ、新型コロナ ○任意予防接種に対する補助 インフルエンザ(子ども延べ573件)、おたふくかぜ(延べ80人)、風しん(9人) ○予防接種県外接種助成金 7件	○	A	2-(1)-1	-
5 出産・子育て応援交付金事業	8,573	○妊娠届け出時、赤ちゃん訪問の機会に、それぞれの時期に合ったサービスや制度の紹介、悩みを共有できる仲間づくりの場の紹介を行った ○経済的支援として、妊娠届け出をされた方に5万円、赤ちゃん訪問実施時に5万円の申請の説明を行い希望者に給付を行った	○	A	1-2-(1)	3-(2)-①
6 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業	518	○フレイルサポーターの養成を行い、フレイルチェックを実施。 元気づくり会(34カ所)283人 フレイルチェック(一般介護予防事業) 38人 ○オーラルフレイルについて歯科衛生士より講話 10地区94人 管理栄養士による健康講座 10地区103人	○	A	2-1-(1)	4-(1)-①

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 3 環境衛生費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	103,138	88,326
決算額	102,298	87,160

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
110	494		10,455	76,101
222			10,539	91,537

内ふるさと応援寄附充当
1,000

税 務 住 民 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 環境衛生経費	8,607	<ul style="list-style-type: none"> 「まちをきれいにする取り組み」として町内一斉清掃を年2回計画実施した。 犬の登録総数 938匹(うち新規85件)、狂犬病予防注射(757件) 野犬捕獲、動物死骸処理(67件)し環境保全に努めた。 地域の環境保全のため不法投棄物の回収処分を行った(家電4品目13件 タイヤ28本、消火器等) 家庭ゴミの適切な排出を図るため、自治区ゴミ集積場修繕補助を行った(7地区 330千円) 捨て犬・捨て猫を防止し適正飼育を図るため、犬及び猫不妊手術に対して補助を行った(88件 223千円) 地球温暖化対策の取り組みとして家庭用太陽光発電システム設置に補助を行った(16件 900千円) 再生可能エネルギーの有効利用及び災害時の電源確保を目的に、家庭用蓄電池設置費補助を行った(26件 1,300千円) 自治区の墓地整備事業に補助を行った(3地区 124千円) 花いっぱい運動として商工会女性部により田丸大橋横での美化運動を行なった 「緑のカーテン事業」として、ゴーヤ・朝顔の苗を無料配布しCO2削減に努めた(1,120株) 	○	A	3-3-(1) 3-3-(2) 3-3-(3)	—
2 投棄場跡経費	49	<ul style="list-style-type: none"> 投棄場跡地の維持管理 	○	A	3-4-(1)	—
3 ごみ減量化促進対策事業経費	78,152	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会やPTA等再生資源集団回収事業推進団体に対し、回収量に応じ奨励金を交付し、ごみの減量・資源化を図った(登録団体 7団体221千円(@5/kg)、回収量44,190kg) ごみの減量化を図るため、生ごみ処理機等購入補助を行った(15件 138千円) 町指定ごみ袋(可燃・プラスチック類)の購入を行った(2,959千円) 町指定ごみ袋を販売協力店に納品するため、卸店に販売取りまとめ業務を委託した(784千円) 廃棄物収集を委託し、円滑な収集体制を確保した(71,675千円) リサイクルステーションを3基増設し環境改善した(1,971千円) 	○	A	3-4-(1) 3-4-(2)	—

上 下 水 道 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 合併浄化槽事業	352	<ul style="list-style-type: none"> 公共用水域の汚濁防止、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、小型合併処理浄化槽の設置に対して補助を行った(5人槽 1基) 	○	A	3-5-(4)	—

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 4 公害対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	394	394
決算額	194	304

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				304
				194

税 務 住 民 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公害対策事業	304	<ul style="list-style-type: none"> 公共用水域の環境監視のために、水質検査を実施し、適正な水質管理に努めた(外城田川、相合川、牛尾崎池など11カ所 年2回) 	○	A	3-3	-

款 4 衛生費 項 2 清掃費 目 1 清掃総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,934	13,145
決算額	12,813	13,018

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				13,018
				12,813

税 務 住 民 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 清掃総務経費	913	<ul style="list-style-type: none"> 直営実施分(蛍光管・粗大ゴミ)の円滑な収集運搬の確保に努めた 不適物等の回収を随時行ない、集積場等の美化に努めた 保育所等公共施設の除草作業を実施し、美化に努めた 	○	A	3-4-(1)	—

款 5 労働費 項 1 労働諸費 目 1 労働諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	23,046	23,121
決算額	23,046	23,121

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			18,500	4,621
本年			18,500	4,546
前年				

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 生涯現役促進協議会経費	6,454	<ul style="list-style-type: none"> 生涯現役促進事業の実施にかかる委託料<実績> 相談窓口利用者 794人 マッチング件数 106件 など 玉城町生涯現役促進協議会への貸付金 	○	A	4-5-(4)	1-(2)-② 4-(1)-②

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 労働諸費	16,667	中小企業従業員の福利厚生を高めるため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターへの加入促進や支援を実施、また、自治体協調融資(勤労者住宅・教育資金)を実施し勤労者の生活安定や福祉向上を図った	○	A	4-5-(4)	—

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 1 農業委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,979	3,931
決算額	3,929	3,914

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,914
本年				3,929
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業委員会経費	3,907	<ul style="list-style-type: none"> 委員会を毎月1回開催している 農地法許可事務(農地法3条21件 4条4件 5条39件) 農業経営基盤強化促進事業による農地利用集積計画の審議や(申請件数641筆)、農地中間管理機構利用推進(筆数385筆)の実施 地域計画の推進の実施 	○	A	4-4-(4)	—
2 農業者年金事業	6	農業者年金に関する事務の実施 対象者64人	○	A	4-4-(4)	—

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 3 農業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	42,913	30,595
決算額	31,674	29,970

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,018		1,200	18,752
本年	2,300	4,203	3,000	22,171
前年				

内ふるさと応援寄附充当	1,000
-------------	-------

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業振興経費	352	農業体験施設借地料(330千円)、耕起作業料(22千円)	○	A	1-3-(1)	—

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業振興経費	26,956	農業が持続的に営まれることにより、農村環境が良好に保たれることから、農業者等の地域農業や農村振興に資する取り組みの支援を図った	○	A	4-4-(4)	—
2 農振整備計画事業	27	農業の振興を図るため、優良農地の維持保全を実施した	○	A	4-4-(4)	—
3 経営所得安定対策推進事業	2,045	水田を活用して小麦・野菜等を作付している農業者に対して交付金を交付することにより、農業経営の安定や農地の有効利用を図った	○	A	4-4-(4)	—
4 地産池消推進事業	589	<ul style="list-style-type: none"> 地産池消推進や地場農産物のPRを図った みえの安心食材認定の促進を図り、環境に配慮した生産方法の推進を図った。 	○	A	4-4-(3)	—

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 4 畜産振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,551	3,569
決算額	2,400	2,998

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,998
本年				2,400
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 畜産振興経費	2,998	食肉の安全を確保するため、三重県松阪食肉公社施設の経費の負担、又伝染病対策・特産松阪牛に対する支援等を図った	○	A	4-4-(2)	—

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 5 農地費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	186,402	228,967
決算額	172,749	224,213

※前年度からの繰越額を含む

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	93,907	85,700	2,798	41,808
	82,709	48,200	2,693	39,147

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農地費経費	1,756	・三重県土地改良事業団体連合会負担金などを支払った	○	A	4-4-(4)	—
2 県営関連事業	57,401	・県営かんがい排水事業(宮川1工区)、県営高度水利機能確保基盤整備事業(宮川左岸地区 幹線・支線)、県営基幹水利施設ストックマネジメント事業、県営ため池等整備事業負担金(原1群地区)の実施に伴う負担金を支払った	○	A	4-4-(4)	—
3 汁谷川管理事業	2,486	・排水機場を適切に維持管理することにより長寿命化を図った	○	A	4-4-(4)	—
4 土地改良区等補助金事業	10,854	・土地改良区等の実施する事業に対して町の基準による補助金を交付、又資材の支給や重機借上げ支援などを実施し農業農村の基盤整備や農業経営の安定を図った	○	A	4-4-(4)	—
5 農道管理経費	231	・維持管理のための修繕等実施した	○	A	4-4-(4)	—
6 基盤整備促進事業	77,947	・農業水路等長寿命化・防災減災事業:下田辺排水路設計、勝田1号排水路改修工事 ・農地耕作条件改善事業:妙法寺地区2号排水路改修工事	○	A	4-4-(4)	—
7 多面的機能支払交付金事業	60,778	・農業者又は地域住民を含めた組織等で取り組む農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動や推進活動に対し支援、又水路、農道等の施設の軽微な補修や農村環境保全活動等の取組みに対し支援、又老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等の活動に対し支援し、多面的機能の推進を図り、20組織32集落、1,085haの農地を維持保全した	○	A	4-4-(4)	—

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 5 農地費

「明許」

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 基盤整備促進事業	12,760	農村地域防災減災事業:世古坂本1群地区事業計画作成業務(設計)	○	A	4-4-(4)	—

款 6 農林水産費 項 2 林業費 目 1 林業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	15,625	12,506
決算額	14,987	12,370

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,498			8,872
	4,344		3,356	7,287

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 林業振興経費	3,528	・森林環境教育として、みえ森と緑の県民税を活用し、映画・講演会・木育教室等を行った	○	A	4-4-(5)	—
2 有害鳥獣対策事業費	1,927	・野生鳥獣による農作物等の被害防止を目的に、玉城町鳥獣害防止総合対策協議会が実施する事業に対して負担金を支出した ・玉城町猟友会に有害鳥獣(イノシシ・シカ・カラス)捕獲を委託し、農林作物及び生活環境等の被害軽減を図った	○	A	4-4-(5)	—
3 林道整備経費	220	・林道の維持管理のための修繕等実施した	○	A	4-4-(5)	—
4 森林環境整備事業	6,695	・森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度の取組みと基金への積立を行った	○	A	4-4-(5)	—

款 7 商工費 項 1 商工費 目 2 商工振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	257,740	193,491
決算額	227,046	170,484

※前年度からの繰越額を含む

産業振興課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			63,337	107,147
本年				
前年	66,246		91,936	68,864

内ふるさと応援寄附充当
12,000

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 商工振興経費	64,123	<ul style="list-style-type: none"> ○商工会との連携・支援 <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善普及事業:地域商工業の健全な経営発達の支援機関として町内の中小企業者の経営改善及び経営基盤の強化を支援、また中小企業者への相談対応や経営指導の充実を図った ・地域商工振興事業:玉城町内の商業振興を図るため、地域住民及び観光客のニーズに応えた商業環境の整備を図った ・チャレンジショップ運営委託業務 ・地域通貨事業:たまねー(商工会と連携して実施) ・経営向上計画実施支援補助金(三重県版経営向上計画実施支援補助金) ・創業促進支援事業補助金(空き店舗対策) ○企業誘致等 <ul style="list-style-type: none"> ・三重県企業誘致セミナーへの参加 ・玉城町工業会にて地元企業の交流等を図った ・インターンシップ連携事業負担金(玉城・伊勢・鳥羽) 	○	A	4-5-(1) 4-5-(2) 4-5-(3)	1-(2)-①
2 ふるさと応援寄附金経費	56,254	ふるさと応援寄附金、8,059件:157,585,000円の寄附を受入れた	○	A	5-2-(3)	2-(1)-②
3 観光振興経費	22,425	<ul style="list-style-type: none"> ○観光・地域振興 <ul style="list-style-type: none"> ・観光協会を通して、観光情報発信、観光・誘客の企画、田丸城跡石垣ライトアップ、田丸城跡桜関連事業などを実施した ・イベントへの出店回数:8回 ・駅でのイベント:9回 ・玉城ブランドの管理運営啓発:現在13品認定 	○	A	4-6-(1) 4-6-(2) 4-6-(3) 4-6-(4)	2-(2)-②

款 7 商工費 項 1 商工費 目 2 商工振興費 「明許」

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 商工振興経費	27,682	・地域通貨事業「たまねー」生活応援プレミアム事業を実施し、物価高騰対策・町内経済の活性化を図った	○	A	4-5-(2)	—

款 7 商工費 項 1 商工費 目 3 消費者保護推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,353	1,452
決算額	1,139	1,445

産業振興課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				845
本年				
前年		600		539

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 消費者保護経費	1,445	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢市消費生活センターにて広域の消費生活相談業務を行った(伊勢・鳥羽・志摩・玉城・大紀・南伊勢) ・広報誌で消費生活の啓発を実施 ・公共施設等で啓発グッズや啓発チラシを配布し、被害の未然防止を呼びかけた 	○	A	—	—

款 8 土木費 項 1 土木管理費 目 1 土木総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	36,361	35,617
決算額	35,925	35,164

建設課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			5,906	29,258
本年				
前年			10,458	25,467

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 土木総務経費	4,807	・公共工事に変更のあった箇所や、開発・建築等の社会基盤データを更新した	○	A	4-2-(2)	—

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 1 道路橋梁総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	8,508	15,351
決算額	8,301	15,108

建設課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				15,108
本年				
前年				8,301

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路橋梁経費	625	道路及び橋梁を適正に管理するため定期的にパトロールを実施した	○	A	4-2-(2)	—

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 2 道路維持修繕費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	226,450	270,513
決算額	190,248	223,868

※前年度からの繰越額を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,755		85,500	10,000	118,613
9,708		81,400	10,288	88,852

内ふるさと応援寄附充当
10,000

建

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路維持修繕事業	91,100	・住民生活に密着した生活環境基盤整備として、町道の整備及び小規模修繕を実施 側溝改修 4路線、排水改良 1路線、路肩除草 1式	○	A	4-2-(2)	—
2 緊急自然災害防止対策事業	79,404	・町道田丸土羽線、町道勝田町土羽線の路面補修、町道原第16号線の法面補修を行った	○	A	4-2-(2)	—
3 道路メンテナンス事業	19,591	・大池橋の維持修繕工事を実施した	○	A	4-2-(2)	—

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 2 道路維持修繕費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路維持修繕事業	33,774	・橋梁工事や開発(セツバック部)に伴う舗装、田丸城外堀の流末排水改修、1路線の側溝改修を行った	○	A	4-2-(2)	—

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	126,003	117,185
決算額	102,928	95,942

※前年度からの繰越額を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
33,546		24,600		37,796
43,551		31,900	2,946	24,531

建

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路新設改良町単事業	17,165	・道路の改良を行うことにより、道路機能の充実、住民生活基盤の整備を推進した ・町道小社岩出線道路改良工事、町道未登記処理委託業務ほか	○	A	4-2-(1)	—
2 防災安全交付金事業	57,464	・事業対象路線において、交通安全施設設置工事を実施 ・町道田丸宮古線道路改良工事及び積算業務・施工監理支援業務、支障電柱移転	○	A	4-2-(1)	—

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路新設改良町単事業	15,893	・道路の改良を行うことにより、道路機能の充実、住民生活基盤の整備を推進した ・町道山神第5号線道路改良工事、町道小社岩出線道路改良工事	○	A	4-2-(1)	—
2 防災安全交付金事業	5,420	・道路改良工事に伴い支障となる電柱等を移転した ・町道田丸宮古線道路改良工事(NTT、ZTV)	○	A	4-2-(1)	—

款 8 土木費 項 3 河川費 目 1 河川総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	137,169	184,725
決算額	117,401	181,805

※前年度からの繰越額を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		150,600		31,205
		88,400		29,001

建

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川総務経費	33,688	・町が管理する河川(水辺の楽校含む)の維持管理 ・除草業務、浚渫工事(外城田川)を実施	○	A	4-2-(3)	—
2 河川整備事業	129,924	・準用河川外城田川災害防止対策事業として準用河川外城田川災害防止対策工事を実施	○	A	4-2-(3)	—

款 8 土木費 項 3 河川費 目 1 河川総務費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川整備事業	18,194	・準用河川外城田川災害防止対策事業として準用河川外城田川災害防止対策工事を実施	○	A	4-2-(3)	—

款 8 土木費 項 4 都市計画費 目 1 都市計画総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	24,139	39,822
決算額	23,307	27,407

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,738			17,669
本年			11	18,399
前年	4,897			

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 都市計画総務経費	4,843	・都市計画に関する事務を実施 ・都市計画基礎調査の実施。都市計画審議会の開催。自治区補助(里道舗装3件、排水改良2件)	○	A	4-1-(1)	—
2 公園事業	2,313	・町管理公園の適正に管理。自治区管理の公園について補助を実施 ・たまき水辺の楽校の設備(トイレ)管理 ・遊具修繕等補助4自治区	○	A	4-1-(5)	—
3 地籍調査事業	13,349	・田丸・佐田・下田辺・妙法寺地区③-3の一筆地調査(立会い)の実施と、佐田・岡出地区の閲覧工程を実施した。令和4年度着手調査(③-2地区)の国・県検査が完了した。	○	A	4-1-(1)	—

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 1 住宅管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	9,989	9,669
決算額	9,633	9,439

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			9,439	0
本年			9,633	0
前年				

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅管理経費	4,505	・町営住宅の老朽箇所の修繕、高架水槽清掃・消防用設備保守点検等維持管理を実施 ・滞納者へ明渡し請求を行う等、滞納整理に努め現年分0件、過年度は分納の誓約履行を徹底した。	○	A	4-1-(3)	—

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 2 住宅対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,143	15,213
決算額	9,795	14,561

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,631	2,138	1,000	8,792
本年	2,704	1,496		5,595
前年				

内ふるさと応援寄附充当	1,000
-------------	-------

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅対策事業	7,383	・空き家対策協議会を5回開催し、11月に空き家相談会を実施し14人から相談を受けた。また、空き家バンクへの登録推進や補助制度を周知し空き家解消に向けた取組みを推進した ・自治区の協力のもと空き家調査を実施し取りまとめた(242件) ・自治区調査を補完するため日本郵便と連携し空き家情報のデジタル化を行った ・第2次玉城町空家等対策計画を策定した	○	B	4-1-(4)	2-(1)-①

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅対策事業	7,177	・木造住宅所有者に、耐震についての情報提供を行い、希望者には耐震化のための補助を実施 木造住宅耐震診断 40戸 耐震補強設計 1戸 耐震補強工事 1戸 除却工事 9戸 ブロック塀除去 8戸	○	A	4-1-(4)	2-(1)-①

款 9 消防費 項 1 消防費 目 1 常備消防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	220,865	231,594
決算額	220,754	231,491

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				231,491
本年				220,754
前年				

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 常備消防経費	231,491	・消防活動、救急活動を伊勢市消防本部へ委託し、消防防災の維持・安定を図った	○	A	3-1-(5)	—

款 9 消防費 項 1 消防費 目 2 非常備消防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,374	13,033
決算額	11,259	12,637

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,047	11,590
本年			1,156	10,103
前年				

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 非常備消防経費	12,637	・町消防団活動により、地域防災力の充実強化を図った	○	A	3-1-(5)	—

款 9 消防費 項 1 消防費 目 3 水防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	173	1,551
決算額	82	1,410

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	484			926
				82

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水防経費	1,410	・水防用備品(救助用救命ボートなど)及び水防資材の購入を行った	○	A	3-1-(4)	—

款 9 消防費 項 1 消防費 目 4 災害対策経費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,889	40,953
決算額	10,234	39,846

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,075	26,400	860	9,511
	1,377		707	8,150

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害対策経費	39,846	・防災用トイレトラックの購入のほか、備蓄食料の更新、避難所用備品の購入を行った ・地震対策として家具転倒防止事業を実施した 実績35件	○	A	3-1-(3)	4-(2)-②

款 9 消防費 項 1 消防費 目 5 防災対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	42,870	16,811
決算額	41,111	16,321

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	907		2,166	13,248
		20,100	33	20,978

内ふるさと応援寄附充当	2,000
-------------	-------

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 防災対策経費	16,321	・自主防災組織や自治区に対し防災倉庫、資機材、備蓄食料、消防ホース等購入経費の一部を補助することで、地域防災力の強化を図った(申請地区:33地区) ・防災用備品(ドローンなど)のほか倉庫内で使用する備品を整備した	○	A	3-1-(3) 2-1-(4)	4-(2)-②

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 1 教育委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	735	735
決算額	735	735

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				735
				735

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育委員会経費	735	・教育委員に係る人件費及び旅費に要する経費等 ・教育委員会会議で「学校教育」及び「生涯教育」の重点目標のもとに具体的な目標を定め、その目標達成のための施策を行った	○	A	1-3-(3)	—

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 2 事務局費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	55,950	54,166
決算額	55,037	52,383

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,059	51,324
			54	54,983

内ふるさと応援寄附充当	900
-------------	-----

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育事務局経費	1,884	・事務局に関する経費 ・1名の指導主事を配置し、児童生徒の学力向上並びに教員の指導力向上に資するため、研修指導等の支援を行った	○	A	1-3-(3)	—
2 村山記念館管理経費	3,908	・村山龍平記念館の施設維持管理を図った	○	A	1-3-(4)	2-(1)-① 2-(2)-①

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 3 教育指導費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,730	15,384
決算額	13,263	14,710

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				14,710
				13,263

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 英語コミュニケーション力向上事業	11,907	・町内小学校でALTが担任・英語教員の助手として外国語指導にあたり、児童の英語への関心を深め、国際理解教育の推進を図った(ALT3名配置) ・英語検定料の補助を行い、児童生徒(38人)の英語力および学習意欲の向上を図った	○	A	1-3-(4)	—
2 教育支援センター事業	2,803	・玉城町教育支援センター「玉城ふれあい教室」の運営に関する経費 ・令和6年度利用者児童7人、生徒8人※令和5年度児童5人、生徒9人	○	A	1-3-(4) 1-3-(5) 1-3-(6)	—

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	297,176	291,155
決算額	274,238	279,870

※前年度からの繰越額を含む

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,430			14,094	259,346
21,000	3,321		51,978	197,939

内ふるさと応援寄附充当
13,000

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校管理経費	241,484	・新1年生に入学祝金(20,000円)を支給した ・特別支援教育の充実に資するため学習支援員を今年度から派遣業務を開始し、きめ細やかな教育に取り組んだ ・小学3年生を対象とした民間による水泳指導を行った ・各小学校の施設修繕、備品の整備を行った ・給食費について子育て支援として1人1000円、食材費物価高騰支援として1人700円(4~12月)及び1,000円の補助を行った	○	A	1-3-(3) 1-3-(4) 1-3-(5) 1-3-(6)	—
2 小学校建設経費	1,980	・下外城田小学校給食調理室のエアコンを更新した ・外城田小学校グラウンド擁壁等改修設計(繰越) ・下外城田小学校給食調理室床塗替え修繕(繰越)	●	A	1-3-(7)	—
3 GIGAスクール構想事業	4,592	・GIGAスクール構想事業に係る1人1台端末に係る環境整備・維持を行った	○	A	1-3-(2) 1-3-(3) 1-3-(4) 1-3-(7)	—

各小学校

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校管理経費	21,580	・各小学校の消耗品、需用費、委託料等管理経費	○	A	1-3-(3) 1-3-(4)	—

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費 「明許」

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校管理経費	10,234	・3校(外城田、有田、下外城田小学校)のトイレ洋式化を行った	○	A	1-3-(7)	—

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 2 教育振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,247	10,510
決算額	9,632	9,746

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
930			1,070	7,746
653			40	8,939

内ふるさと応援寄附充当
1,000

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校教育振興経費	7,439	・小中学校共同実施室の管理運営を行った ・児童就学援助を行った	○	A	—	—

各小学校

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育振興経費	2,093	・各小学校の教育振興に関する経費(教材備品/児童・教職員補助)	○	A	—	—
2 特色ある学校づくり推進事業	215	・特色ある学校づくりを推進するための経費・研究発表経費	○	A	1-3-(4)	—

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	147,388	301,042
決算額	141,375	298,626

※前年度からの繰越額を含む

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,382		170,900	16,003	108,341
14,868	2,310	13,800	25,628	84,769

内ふるさと応援寄附充当
5,000

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校教委管理経費	94,209	・新1年生に入学祝金(30,000円)、3年生に卒業祝金(30,000円)を支給した ・特別支援教育の充実に資するため学習支援員を今年度から派遣業務を開始し、きめ細やかな教育に取り組んだ ・中学校の施設修繕、備品の整備を行った ・給食費について子育て支援として1人1000円、食材費物価高騰支援として1人700円(4~12月)及び1,000円の補助を行った	○	A	1-3-(3) 1-3-(4) 1-3-(5) 1-3-(6)	—
2 中学校建設経費	189,897	・長寿命化を目的に玉城町個別施設計画に基づき、外壁のひび割れ補修・屋上防水・LED化・給食室床乾式化を整備した	○	A	1-3-(7)	—
3 GIGAスクール構想事業	1,453	・GIGAスクール構想事業に係る1人1台端末に係る環境整備・維持を行った	○	A	1-3-(2) 1-3-(3) 1-3-(4) 1-3-(7)	—

玉 城 中 学 校

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校管理経費	10,106	・中学校の消耗品、需用費、委託料等管理経費	○	A	1-3-(3) 1-3-(4)	—

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費 「明許」

教 育 委 員 会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校建設経費	2,960	・学校環境(体育館横スペース仮設練習場)を整備した	○	A	1-3-(7)	—

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 2 教育振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,719	9,611
決算額	10,311	9,224

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	141			1,000	8,083
前年	392			2,000	7,919

内ふるさと応援寄附充当	1,000
-------------	-------

教 育 委 員 会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校教育振興経費	5,723	・生徒就学援助を行った	○	A	—	—

玉 城 中 学 校

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校教育振興経費	3,481	・中学校の教育振興に関する経費(教材備品/児童・教職員補助)	○	A	—	—
2 特色ある学校づくり推進事業	20	・特色ある学校づくりを推進するための経費・研究発表経費	○	A	—	—

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 1 社会教育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	26,033	24,287
決算額	25,840	23,969

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					23,969
前年					25,840

教 育 委 員 会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 社会教育総務経費	1,364	・生涯教育活動の向上、推進を図った	○	A	1-4-(1)	—
2 各種社会教育事業	1,860	・自主運営の成人式とし、新成人149人が出席して式典を行った(対象者194人出席率76.80%)	○	A	1-4-(1)	—
		・文化協会他3団体に運営補助金を交付した	○	A	1-4-(1)	—
		○クリスマスコンサートを実施した(陸上自衛隊第10音楽隊 入場者数565人)	○	A	1-4-(1)	—

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 2 公民館費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,550	7,658
決算額	7,357	7,486

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				470	7,016
前年				2,597	4,760

教 育 委 員 会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公民館経費	22	・公民館連絡協議会へ負担を行った	○	A	1-4-(1)	—
2 公民館講座事業	2,300	○書道、洋裁等の生涯学習講座15講座を開講した(受講者179人) ・講座卒業者は、それぞれ自主サークル活動に発展した	○	A	1-4-(1)	—
3 創作美術展経費	772	○文化芸術活動の活性化を図った ・町民創作美術展および体験会の開催(出品数321点、入場者数586人)	○	A	1-5-(1)	—
4 図書館経費	4,392	○図書の充実を図った:来館者数9,550人 ・新規図書購入:245冊、図書貸出冊数:10,526冊、蔵書冊数:12,838冊(R7.3末)、デジタル図書購入:228冊	○	A	1-4-(1) 1-4-(3)	—

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 3 文化財費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	49,200	86,593
決算額	46,361	47,977

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,500	6,500	20,471	17,506
本年				
前年	3,500	6,400	3,850	32,611

内ふるさと応援寄附充当
3,000

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 文化財経費	24,063	・県指定史跡田丸城跡の管理・保全に努めた(来場者 1,824人※御城印購入者数) ・小池流保存会他2団体の文化伝統保存団体に運営補助金を交付した ・玉城町所蔵近世史料目録集「第2集金森家文書」を作成した	○	A	1-5-(2) 1-5-(3)	2-(2)-① 2-(2)-②
2 田丸城趾関連整備事業	11,681	・田丸城跡の石垣修復のための工事を実施(県補助金3,500千円、地方債6,500千円)	●	A	1-5-(3)	2-(2)-①
3 発掘調査事業	3,616	・田丸城跡を含む考古資料等の調査・整理を実施した	○	A	1-5-(3)	2-(2)-①
4 村山龍平記念館記念事業	99	・記念館の展示を更新、町制70周年記念展示にむけて取り組んだ	●	A	1-5-(3)	2-(2)-①
5 文献資料調査事業	1,181	・玄甲舎、土蔵等で保管されていた古文書類の解読及び資料整理を行った	○	A	1-5-(3)	2-(2)-①
6 玄甲舎保存管理事業	6,077	・玄甲舎の管理・活用に努めた(来場者・利用者 延べ数2,428人、入館料等:359千円)	○	A	1-5-(3)	2-(2)-①
7 町史編纂事業	1,260	・町制70周年に向けた玉城町写真集第2集「ふるさと玉城」を作成した	○	A	1-5-(3)	2-(2)-①

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 4 中央公民館費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	242,460	161,515
決算額	97,133	156,616

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		123,800	1,304	31,512
本年				
前年		69,800	7,894	19,439

※前年度からの繰越額を含む

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中央公民館経費	16,211	・管理・運営及び備品の整備を図った(中央公民館利用者 延べ数26,232人、使用料:982千円)	○	A	1-4-(3)	—

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 4 中央公民館費 「明許」

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中央公民館経費	140,405	・長寿命化を目的に玉城町個別施設計画に基づき、外壁・内装・空調設備改修、館内LED化を行った	○	A	1-4-(3)	—

款 10 教育費 項 4 社会教育費 目 5 青少年対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	613	474
決算額	571	428

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				428
本年				
前年				571

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 青少年対策事業	428	・通学時間帯に青色回転灯/パトロールを行った(第1・第3金曜日) ・田丸駅前での愛の一声運動の活動を行った(7月~3月の第3火曜日) ・情報誌「みちしるべ」の編集、発行を行った(1回) ・子ども体験活動クラブ「ちゃれ・たま」(2回)を開催し、子どもたちの居場所づくりを推進した ・元気ですたまき委員会、健康しあわせ委員会協賛で小中学生から福祉の標語を募集し、優秀作品を表彰した(応募作品数791点) ・地域親子会(14団体)、地域っ子づくり(玉城演劇愛好会)に対し、運営助成金を交付した	○	A	1-4-(4)	—

款 10 教育費 項 5 保健体育費 目 1 保健体育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,400	7,905
決算額	6,937	6,940

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				6,940
				6,937

教 育 委 員 会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保健体育事業	2,849	・各種スポーツ団体へ運営補助金を交付し、団体の育成を図った(町体育協会・軽スポーツ団体) ・全国大会等出場選手・団体に出場助成金を交付した(対象者55人) ・トップアスリート講習会 大友愛氏(参加者数約50人)	○	A	1-4-(2)	—
2 スポーツ推進事業	1,770	・定期的にスポーツ推進委員会を開催し、町のスポーツ振興を推進した ・体カテスト、町民体育祭を開催し、美し国駅伝大会に玉城チームのスタッフとして参加した	○	A	1-4-(2)	—
3 総合型地域スポーツクラブ育成事業	2,321	・「たまき文化スポーツクラブ」に運営補助を行うことにより、文化、スポーツの推進・健康づくりに寄与した(R7.3 会員数565人)	○	A	1-4-(2)	—

款 10 教育費 項 5 保健体育費 目 2 保健体育施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	24,814	16,087
決算額	24,057	12,662

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,542	10,120
			1,986	22,071

教 育 委 員 会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 体育施設管理経費	6,846	・体育センター・テニスコート・グラウンド・トレーニングセンターの運営・管理及び施設整備を行った(体育施設利用団体 延べ数2,547団体、使用料:2,210千円)	○	A	1-4-(2)	—
2 プール管理経費	4,993	・町営プールの管理、運営を行った(7/13~8/31 プール利用者 延べ数2,366人、使用料:146千円)	○	A	1-4-(2)	—
3 屋内体育館管理経費	823	・屋内体育館の維持管理を行った(屋内体育館・お城広場利用団体 延べ数87団体、使用料:124千円)	○	A	1-4-(2)	—

款 11 災害復旧費 項 1 公共土木施設災害復旧費 目 1 道路橋りょう災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	50	50
決算額	49	50

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				50
				49

建 設 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路橋梁災害復旧事業	50	・災害対策資材購入(砕石、土のうほか)	○	A	4-4-(4)	—

款 11 災害復旧費 項 1 公共土木施設災害復旧費 目 2 河川災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	50	50
決算額	40	44

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				44
				40

建 設 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川災害復旧事業	44	・災害対策資材購入(砕石、カラーコーン用点滅灯ほか)	○	A	4-4-(4)	—

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設災害復旧費 目 1 農業用施設災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,396	14,648
決算額	8,990	6,791

※前年度からの繰越額を含む

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		3,000		3,791
2,383		3,400		3,207

産 業 振 興 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助農業施設災害復旧事業	2,885	・勝田1号排水路、三郷川排水路の災害復旧工事を実施した	○	A	4-4-(4)	—
2 単独農業施設災害復旧事業	913	・勝田、矢野地内の排水路等の災害復旧工事を実施した	○	A	4-4-(4)	—

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設 目 1 農業用施設災害復旧費 「明許」
災害復旧費

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助農業施設災害復旧事業	2,993	・勝田1号排水路の災害復旧工事を実施した	○	A	4-4-(4)	—

款 12 公債費 項 1 公債費 目 1 元金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	470,470	453,794
決算額	470,470	453,793

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					453,793
前年				4,718	465,752

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 元金経費	453,793	・今年度の元金償還額は、前年度より16,677千円増となっている(今年度の地方債発行額は、7億11,200千円)	○	A	5-2-(3)	—

款 12 公債費 項 1 公債費 目 2 利子

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	19,075	21,765
決算額	18,975	21,684

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					21,684
前年					18,975

まちづくり推進課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 利子経費	21,684	・前年度末の地方債の残高58億32,190千円に対する利子経費	○	A	5-2-(3)	—

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 1 病院会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	139,240	125,509
決算額	139,240	125,509

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					125,509
前年					139,240

病院老健事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 病院会計支出金経費	125,509	<ul style="list-style-type: none"> ・玉城病院は公的医療機関として地域包括医療(ケア)を実践し地域住民の健康管理を担うという責務から、併設のケアハイツ玉城と連携を取りながら、医療・保健・福祉・介護の総合的、一体的なサービス提供を展開し、かつ、公共性・経済性の調和をめざして運営に努力した。 ・地域における当院の役割を果たす為に、療養病床50床のうち地域包括ケア入院医療管理料を算定する病床を20床とし、近隣の急性期病院・診療所や在宅から入院患者を受入れ、在宅復帰に向けて取り組み、退院後は訪問診療でフォローするなど、地域包括医療に寄与するべく運営を行った。 また、新型コロナウイルス感染症や発熱症状がある際の診療・検査が可能な医療機関として、引き続き感染予防策を講じながら、自院での検査も含め発熱対応を実施した。 ・収益的収入の一般会計からの補助金(482千円)、負担金(82,490千円)、特別利益(8,300千円)、資本的収入の一般会計からの備品購入負担金(2,711千円)、企業債償還元金負担金(31,526千円)として繰出しを行い、病院経営の安定化を図った ・令和6年度は、病院スタッフ一同努力を行い、業務量において外来患者数実績23,505人、入院患者数実績17,928人となった。 ・事業会計の決算として、収益的収支(税抜き・特別利益及び特別損失含む)では一般会計繰出金を含む収入決算額765,699千円、支出決算額804,750千円で39,051千円の当年度純損失となり、資本的収支では収入決算額36,244千円、支出決算額70,483千円となり、資本的収支に不足する額34,239千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した。 	○	A	2-1-(6) 2-1-(7)	—

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 2 水道会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	500	500
決算額	500	500

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年					500
前年					500

総務防災課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水道会計支出金経費	500	水道事業会計へ消火栓維持管理費500千円の繰出しを行った	○	A	3-1-(5)	4-(2)-②

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 3 介護老人保健事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,785	46,582
決算額	13,785	46,582

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				46,582
本年				
前年				13,785

病院老健事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 老人保健施設事業会計支出金経費	46,582	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアハイツ玉城では、介護老人保健施設(長期・短期入所、通所リハビリ)、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援の事業運営を実施しており、一般会計から運営補助金(46,582千円)の繰出しを行い、施設経営の安定を図った。 ・利用者ニーズにより適応した介護サービスを効率的・計画的に提供し、在宅復帰、在宅生活の支援に努めた。 ・令和6年度事業会計の決算として、収益的収支では一般会計繰出金を含む収入決算額362,401千円、支出決算額380,274千円で17,873千円の経常損失となった。 ・資本的収支では収入決算額558千円、支出決算額1,117千円となり、資本的収支に不足する額559千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した。 	○	A	2-1-(6) 2-1-(7)	—

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 4 下水道事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	431,750	407,628
決算額	428,832	407,485

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				407,485
本年				
前年				428,832

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 下水道事業会計支出金経費	407,485	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業会計の経営安定と整備事業の推進を図るため、公共下水道事業へ366,131千円、農業集落排水事業へ62,701千円をそれぞれ繰り出した 	○	A	3-5-(5)	—

款 13 諸支出金 項 2 諸費 目 1 国庫支出金返納金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	28,709	7,820
決算額	28,708	7,819

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,819
本年				
前年				28,708

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 国庫支出金返納金	7,819	前年度補助金等確定に伴う返還	—	—	—	—

款 13 諸支出金 項 2 諸費 目 2 県支出金返納金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,531	3,577
決算額	1,531	2,823

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,823
本年				
前年				1,531

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保健福祉課県返納金	2,823	前年度補助金等確定に伴う返還	—	—	—	—

国民健康保険特別会計

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 1 一般被保険者療養給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	888,328	867,735
決算額	850,623	854,605

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	854,562		43	0
前年	849,403		1,220	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者療養給付費	854,605	(1)1月当たり診療件数 3,993件【対前年比 96.7%】 (2)年度平均被保険者数 2,924人 (3)1人当たり保険給付費 292,274円【対前年比 103.1%】	◎	A	—	—

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 2 一般被保険者療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,741	3,730
決算額	4,741	3,729

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	3,729			0
前年	4,741			0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者療養費	3,729	・支給件数 812件	○	A	—	—

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 3 審査支払手数料

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,907	3,027
決算額	2,866	2,933

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				2,933
前年				2,866

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
審査支払手数料	2,933	・診療報酬明細書の審査件数 48,627件	○	A	—	—

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 1 一般被保険者高額療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	136,300	137,402
決算額	133,008	137,401

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	137,401			0
前年	132,860		148	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者高額療養費	137,401	・支給件数 2,298件	◎	A	—	—

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 2 一般被保険者高額介護合算療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	500	500
決算額	0	337

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	337			0
前年				0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者高額介護合算療養費	337	・支給件数 6件	○	A	—	—

款 2 保険給付費 項 4 出産育児 目 1 出産育児一時金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	5,500	3,500
決算額	3,834	1,500

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年			1,000	500
前年	45		2,555	1,234

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
出産育児一時金	1,500	・支給件数 3件	○	A	—	—

款 2 保険給付費 項 4 出産育児 目 2 審査支払手数料

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3	2
決算額	2	1

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1
本年				2
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
審査支払手数料	1	・出産育児一時金審査件数 3件	○	A	—	—

款 2 保険給付費 項 5 葬祭費 目 1 葬祭費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,200	1,050
決算額	800	1,050

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,050
本年				800
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
葬祭費	1,050	・支給件数 21件	○	A	—	—

款 2 保険給付費 項 6 傷病手当金 目 1 傷病手当金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1	1
決算額	0	0

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				0
本年				0
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
傷病手当金	0	・新型コロナウイルス感染症傷病手当金 0件	—	—	—	—

款 3 国民健康保険事業納付金 項 1 医療給付費分 目 1 一般被保険者医療給付費分

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	274,546	284,918
決算額	274,545	284,918

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	48,327		102,537	134,054
本年	54,209		118,465	101,871
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者医療給付費分	284,918	・国保財政県統一化による医療給付費分分担金	○	A	—	—

款 3 国民健康保険事業納付金 項 2 後期高齢者支援金等分 目 1 一般被保険者後期高齢者支援金等分

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	103,946	107,874
決算額	103,946	107,873

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			19,163	88,710
本年			18,765	85,181
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者後期高齢者支援金等分	107,873	・国保財政県統一化による後期高齢者医療支援金分分担金	○	A	—	—

款 3 国民健康保険事業納付金 項 3 介護納付金分 目 1 介護納付金分

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	33,936	34,437
決算額	33,936	34,437

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			5,959	28,478
本年			5,956	27,980
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
介護納付金分	34,437	・国保財政県統一化による介護納付金分分担金	○	A	—	—

款 4 保健施設費 項 1 保健施設費 目 1 保健衛生普及費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	610	739
決算額	598	667

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				667
本年				598
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保健衛生普及費	667	・医療費通知回数 2回	○	A	—	—

款 4 保健施設費 項 1 保健施設費 目 2 保健施設事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,739	5,251
決算額	6,480	5,032

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,677	3,355
本年			2,160	4,320
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保健施設事業費	5,032	・人間ドック受診者数 185人	○	A	—	—

款 4 保健施設費 項 2 特定健康診査等事業費 目 1 特定健康診査等事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	24,047	23,991
決算額	21,398	19,814

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,622			9,192
本年	11,309			10,089
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
特定健康診査等事業	19,814	・特定健診 受診者数 1,063人 受診率 53.8% ・保健指導 実施者数 65人	○	A	—	—

款 5 基金積立金 項 1 基金積立金 目 1 基金積立金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	64	51
決算額	64	50

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				50
本年			14	50
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
基金積立金	50	基金利子積立金	○	A	—	—

山村振興事業特別会計

款 1 管理運営費 項 1 管理運営費 目 1 管理運営費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	51,084	57,186
決算額	45,412	49,113

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1	49,112
本年			16,144	29,268
前年				

産 業 振 興 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 ふれあいの館管理事業費	42,112	<p>アスピア玉城ふれあいの館の利用者数は、令和6年11月で215万人となった。</p> <p>利用者の状況について、R7.3月末の入浴者は57,776人(営業日:308日、日平均:187人)となった。また、入浴料は20,696,750円(日平均:67,197円)となった。</p> <p>館内喫茶コーナーにおいて、R6.6~(令和6年度)チャレンジショップが営業している。</p> <p>原水タンクの取替工事契約を行った。完成はR7.6月予定。</p> <p>これからも、ふるさと味工房アグリと伴にアスピア玉城を活気のある場所にしていく。</p>	◎	A	4-6-(1)	—
2 アスピア玉城管理事業費	6,001	<p>施設への集客を目的に、温泉ピアノを使った、様々な演奏さんとのコラボレーション企画の実施(ビスコマルオノコンサート、サマーコンサート、ハロウィンコンサート、クリスマスコンサート)や、ふるさと味工房アグリにおいて、ちびっこまつり、手作り市を開催した。</p>	○	A	4-6-(1)	—

介護保険特別会計

款 1 総務費 項 3 介護認定審 目 1 介護認定審査会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,484	2,481
決算額	2,461	2,398

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,398	0
			2,461	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
介護認定審査会経費	2,398	・認定審査会委員 18人 ・審査会開催回数 24回(毎月2回)	○	A	2-3-(4)	—

款 1 総務費 項 3 介護認定審 目 2 認定調査等費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,006	10,007
決算額	9,262	9,423

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			9,423	0
			9,262	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
認定調査等経費	9,423	・調査件数 652件	○	A	2-3-(4)	—

款 1 総務費 項 4 推進協議会 目 1 推進協議会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	163	70
決算額	133	70

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			70	0
			133	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
推進協議会経費	70	介護保険推進協議会の開催回数 2回(介護保険事業計画策定審議・地域包括支援センター運営会議)	○	A	—	—

款 2 保険給付費 項 1 介護及び予防サービス等諸費 目 1 介護及び予防サービス諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,392,576	1,418,593
決算額	1,377,770	1,386,498

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
314,944	200,862		547,653	323,039
311,907	198,875		544,219	322,769

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
介護及び予防サービス等諸費	1,386,498	(1)介護サービス給付費 1,329,264,857円 (2)特定入所者介護サービス等給付費 28,535,412円 (3)高額介護サービス費 27,450,928円 (4)高額医療合算介護サービス等給付費 50,925円 (5)審査支払手数料 1,195,803円	○	A	2-3-(4)	—

款 3 地域支援事業費 項 1 地域支援事業費 目 1 地域支援事業費 (単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	67,958	74,863
決算額	66,189	73,391

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				73,391
本年	26,014	11,049	17,656	11,470
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般介護予防事業	5,610	・「悠ゆう塾OB会(朝・昼)」「健(脚)健(脳)教室」「まちかどエクササイズ」「らくらく倶楽部」を開催 ・地域での体操サロン「柔らかクラブ」等を実施し、介護予防に努めた ・元気づくり会(集会所コース及び元気リーダーコース)実施地区を拡大し、介護予防と健康づくりを推進した 元気づくりコーディネーター養成 保健師1名 実施地区:34カ所	○	A	2-3-(1) 2-3-(5)	4-(1)-①
包括的支援事業・任意事業費	37,146	・総合相談支援事業(相談件数、虐待防止・権利擁護業務) ・在宅医療介護連携推進事業(伊勢地区医師会管内「つながり」共同実施) ・生活支援コーディネーター事業(委託 玉城町社会福祉協議会) ・就労の支援コーディネーター事業(委託 玉城町生涯現役促進協議会、合同会社たまきあい) ・認知症施策(認知症初期集中支援チームの実施、認知症サポーター養成RUN伴たまき開催) ・地域ケア会議の推進(多職種連携全体会議9回、個別支援検討13ケース、居場所部会3回) ・包括的継続的マネジメント事業(介護支援専門員と障害相談支援員の連携、情報共有会議5回) ・給付適正化事業、介護相談員派遣事業、家族介護支援事業、配食サービス委託事業(年度末利用者数28人)などの任意事業を実施	○	A	2-3-(3) 2-3-(4) 2-3-(6) 2-3-(7)	4-(1)-②
介護予防・生活支援サービス事業費	15,802	・要支援、事業対象者に従来型の訪問サービスと通所サービス、及び介護予防ケアマネジメントを提供	○	A	2-3-(5)	—

款 4 保健福祉事業費 項 1 保健福祉事業費 目 1 保健福祉事業 (単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,445	2,705
決算額	2,444	2,704

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,538
本年	1,166			583
前年	1,861			

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保健福祉事業	2,704	居場所「協」運営(委託 合同会社たまきあい)	○	A	2-3-(1)	4-(1)-②

款 5 基金積立金 項 1 基金積立金 目 1 基金積立金 (単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	103	98
決算額	102	98

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				98
本年				102
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
基金積立金	98	基金利子積立金	○	A	—	—

後期高齢者医療特別会計

款 2 後期高齢者広域連合納付金 項 1 後期高齢者医療広域連合納付金 目 1 後期高齢者医療広域連合納付金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	338,501	365,382
決算額	336,808	365,382

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			196,128	365,382
本年				
前年				140,680

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
後期高齢者医療広域連合費	365,382	・後期高齢者医療制度運営にかかる経費を負担した(年度末被保険者数2,397人)	○	A	—	—

